



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和3年6月8日

はこだてしんそとかんじょう

函館新外環状道路（一般国道278号）

くうこうどうろ はこだて はこだてくうこう

空港道路（函館IC～函館空港IC）

開通後の交通状況について

《空港道路の開通により、産業道路の交通量が減少し、交通混雑が緩和》

令和3年3月28日に全線開通した函館新外環状道路 空港道路（函館IC～函館空港IC）の開通後の交通状況等について、お知らせします。

＜開通区間の交通量の状況＞

- 開通区間の交通量は、**約12,800～24,000台/日**
- 開通区間に並行する道道函館上磯線（通称：産業道路）の交通量は、**約1～5割減少**
- 全線開通に伴い、空港道路整備前と比べ産業道路の混雑度が**約3～6割減少し、交通混雑が緩和**

＜地域の声＞

○開通区間の利用者からは、函館空港までの所要時間が短縮され、地域産業の利便性向上、観光活性化への期待、迅速な救急搬送の支援が図られるとともに、並行する市道の交通量減少による通学児童の安全性向上への寄与など、様々な声が寄せられています。

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

道路計画課長 たけだ 武田 祐輔 (0138) 42-7614 (内線351)

広報官 さいとう 齊藤 整 (0138) 42-7702 (内線216)



函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>

はこだてしんそとかんじょうどうろ

函館新外環状道路（一般国道278号）

くこうどうろ

はこだて

はこだてくこう

空港道路（函館IC～函館空港IC）

開通後（速報）の交通状況について

- 開通区間の交通量は、約12,800～24,000台/日
- 開通区間に並行する道道函館上磯線（通称：産業道路）の交通量は、約1～5割減少
- 全線開通に伴い、空港道路整備前と比べ、産業道路の混雑度が約3～6割減少し、交通混雑が緩和

■ 開通区間の概要



■ 交通状況

函館新外環状道路（赤川IC～日吉IC間）



産業道路（開通前）



産業道路（開通後）



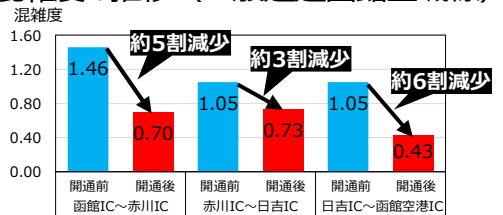
昭和団地通（開通前）



昭和団地通（開通後）



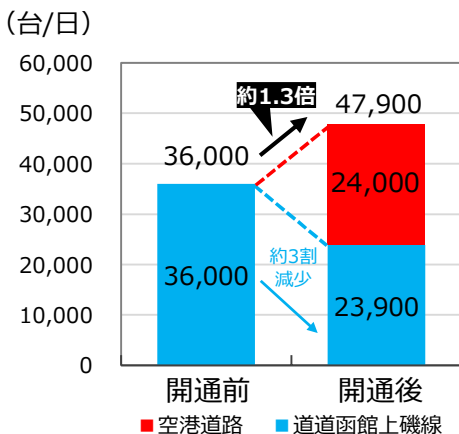
■ 混雑度の推移（一般道道函館上磯線）



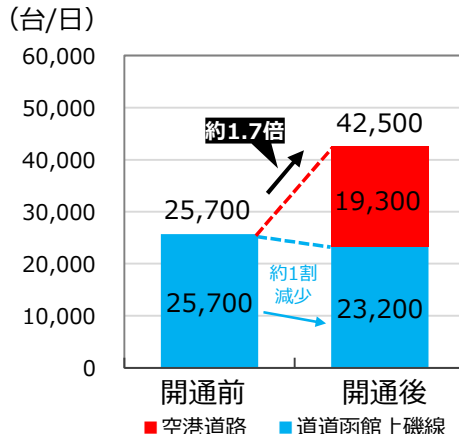
出典：開通前の混雑度はH17年度「全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査」による。開通後の混雑度はR3.3.29～4.2(平日平均交通量)の「函館開発建設部調査結果(観測地点：函館桔梗、函館石川、函館陣川)」による。産業道路の交通量はR3.3.29～4.2(平日平均交通量)の「断面交通量データ(公益財団法人日本道路交通情報センター-HPより、観測地点：美原、鍛冶、湯川)」による。

■ 開通前後の交通量の推移

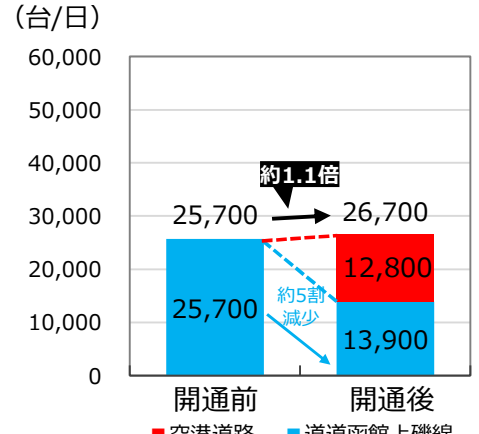
【断面①】函館IC～赤川IC



【断面②】赤川IC～日吉IC



【断面③】日吉IC～函館空港IC



出典：開通前の産業道路の交通量はH17年度の「全国道路・街路交通情勢調査 一般交通量調査」による。開通後の空港道路の交通量はR3.3.29～4.2(平日平均交通量)の「函館開発建設部調査結果(観測地点：函館桔梗、函館石川、函館陣川)」による。産業道路の交通量はR3.3.29～4.2(平日平均交通量)の「断面交通量データ(公益財団法人日本道路交通情報センター-HPより、観測地点：美原、鍛冶、湯川)」による。

開通後の地域の声

○空港道路（函館IC～函館空港IC）の開通について、地域の方々の御意見や御感想をお聞きしました。

【地域産業】



函館市内
物流事業者

- 函館臨空工業団地から函館空港まで、精密機器製品等の輸送を行っています。空港道路開通前は約20分の所要時間を要していましたが、**空港道路開通後は約10分と所要時間が半分になり、利便性が向上**しています。
- 函館臨空工業団地などのお客様からの依頼の中には、航空貨物便の急な依頼があったり、また、ドライバー不足などの事情もあるため、**空港道路の開通による所要時間短縮は非常にメリットが大きい**と感じています。

【観光】



函館市内
バス事業者

- 空港道路の開通に合わせ、空路欠航時の新幹線振り替え需要に対応するため、**函館空港と新函館北斗駅間を結ぶ、直行バスの運行を始めました**。直行便は、**これまでの五稜郭公園周りに比べ16分の時間短縮**となっています。
- 空港道路開通前は、産業道路の渋滞によりバスの遅延が約15分程度発生していましたが、**空港道路開通後は産業道路の交通量が減少し、定時性が向上**しています。
- 新型コロナウイルスの影響がなくなり、**函館を訪れる観光客数が回復**していくことを、期待しています。

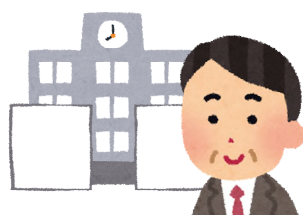
【医療】



函館市内
医療従事者

- ドクターヘリによる救急搬送の際、フライトドクターは搬送先の病院から、ドクターヘリ待機場所の函館空港までタクシーで戻っています。**空港道路開通により、10分以上も函館空港に早く到着することができるようになり、次の搬送事案への対応がスムーズにできるようになりました**。
- 空港道路の開通により、フライトドクターの函館空港における待機時間が拡大したことで、ドクターヘリ要請時の迅速な出動が図られ、**救急搬送の支援、重症患者の救命率向上**に繋がると感じています。

【地域生活】



昭和団地通沿線
学校関係者

- 小学校周辺の交通状況は、空港道路開通により交通転換が図られ、赤川ICを利用する車両の数が開通前と比べて減少したと感じています。
- 通勤・通学の時間帯である8時頃は、**小学校前の市道の交通量が、半分程度に減少**したと感じており、**通学児童の安全性向上に寄与している**と感じています。